



# 校長室だより

黒部市立荻生小学校  
文責：校長 寺島紀子  
令和4年8月3日  
第18号

## 夏休みの職員室は・・・

「学校の先生たちって、夏休み中は何しているのかな」と、こうした疑問が頭をよぎる方はいらっしゃいませんか？ 簡単にお答えするならば、「必要な仕事もそれなりにありますが、おかげさまで夏休みらしくゆったりと余裕をもって過ごしております」と言えるかと思えます。

### ★各種研修や会議、夏休みならではの仕事があります

授業のないこの時期には、県教委や市教委主催の研修や会議がいくつも企画されています。生徒指導、カウンセリング、特別支援教育、学級経営、英語力養成、体育実技等、内容はさまざまです。教員はそれぞれの経験年数や担当している仕事の内容に応じて、必須の会合に出席したり希望する研修を受講したりします。一日出張や半日出張、場合によっては午前と午後で別の出張をハシゴという場合もあります。またその合間を縫って校内での研修や会議も数回計画されています。

本校は特に今年度音楽科の研究推進校になっているので、この夏休みは11月の研究集会に向けての事前研修に取り組んでいます。今のところ去る26日(火)と1日(月)に2回研修を行いました。こうした校内研修を夏休み中にあと3回行う予定です(他校の先生方に協力していただく回もあります)。また、2日(火)の午前中は富山市内で行われた音楽科の夏季研修会に7名が参加し、主に「音楽づくり」と「鑑賞」の分野について研修してきました。他校の実践事例が提案され、それを基に研修を深めました。県内の小学校の先生方と交流するよい機会にもなりました。

このほか、交代で職員室の日直をする日もあり、来客の対応や校内の巡視、花壇の水やりや水槽の管理等を担当します。さらに教材備品の整理や2学期に向けての諸々の準備等を進めます。各学年の登校日もあります。

### ★健康保持のための特別休暇や年次休暇(有給)をとっています

一方、勤務すべき日以外はなるべく休暇を取るようにしている先生方が多いようです。常勤の教員の場合、夏休み中は「健康保持のため」として特別休暇が5日間取れるほか、年次休暇(いわゆる有給)も取れます。労働者の権利です。積極的に休んでいただいて大いに結構！ 管理職としても一安心です。

本校の場合、正規の勤務時間は8:05~16:35ですが、日頃は授業や行事の準備、成績物の評価や担当する校務や学級の事務仕事等で、あっというまに超過勤務時間がかさんでしまいがちです。授業に穴を空けられないと、年次休暇もほとんどとらずに猛然と働き続けている先生方が多いのです。こうした状況の改善(教員の働き方改革)にはなかなか難しい点多々ありますが、せめて夏休みはどの先生方も正規の勤務時間を意識し、休むときはしっかりゆっくり休み、メリハリのある生活を心がけているようです。日頃とは大きく違う点です。

### ★心も体も余裕をもって 生き生きと魅力ある教師に

まあ、海外のような「長いバカンス、仕事のことはいっしょに忘れてたっぷり充電」というのにも少し憧れますが…、しかし、「仕事の期間」と「休みの期間」をきっちり分け過ぎない過ごし方も、勤勉な日本の教職員らしい夏休みの過ごし方ではないでしょうか。ライフ・ワークバランスを意識して公私の切り替えをこまめにする事で、いつもよりは心も体も余裕のある40日間となります。休養をとり、時には趣味に没頭するなどプライベートを大切に。その一方で仕事のこと忘れず、楽しみながら力量アップを図ったり入念に準備をしたりする。それが人間としての成長につながり、教師としての幅を広げてくれます。何より、生き生きとした先生の姿は2学期からの子供たちに必ずよい影響を及ぼすことでしょう。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。



# 夏休み特集 「保護者アンケート」へのご協力、ありがとうございました

## <その2 かしこく(分かる授業づくり)>

タブレットで野菜の写真を撮るよ(2年)

- ・タブレットの導入をしていただきありがとうございます。家でもはりきって教えてくれます。(1年)
- ・情報モラル、リモートの方法の指導をお願いします。(1年)
- ・オンライン授業は「マイクを切る」「自由にしゃべらない」などが1年生には難しいと思う。(1年)
- ・自学ノートの丸つけの際、先生に「頑張ったね」等のメッセージを書いていただき、娘はとても喜んでいました。今後のやる気にもつながり、とてもいいと思います。(2年)
- ・町探検等の体験学習がとてもいい経験になっています。(2年)
- ・自主的に休んだ際もオンラインで対応していただけるとありがたいと思います。(2年)
- ・文字を書く学習も大切だと思うので、タブレットと書くこと、バランスよくしていければいいと思います。(2年)
- ・自分から進んで学習している姿を認めて励ましたい。(3年)
- ・学習参観の時の意欲的な子供の姿が印象的でした。オンライン授業でも1人1人の理解度を確認しながら分かるまで指導していただき、親としてありがたいです。(3年)
- ・オンライン授業は無理のない授業数でとてもよかったです。(3年)
- ・自学ノートにその日の「めあて」「ふりかえり」を書くことで自主学習の姿勢が身につけてきていると感じる。(4年)
- ・基礎を高める宿題が出るようになりありがたい。(4年)
- ・家庭学習でももっとタブレットを活用してもよいのかなと思う。(4年)
- ・オンライン授業の準備をありがとうございました。自学ノートは宿題ではなく、自らすることが大切だと知らせてください。(5年)
- ・オンライン授業では初めて楽しそうに授業を受ける息子を見ました(授業参観では緊張するそうです)。また、夏休み中も時々でいいのでオンライン授業をしてほしいです。検討をお願いします。(5年)
- ・10分×学年(分)を毎日というのはなかなか難しいが、自学ノートでテスト勉強を取り入れるなど自分で取り組むようになった。(6年)
- ・自学ノートを積極的にやってほしい。(6年)
- ・タブレットはYouTubeやネットの使用制限をかけられる方がよいと思います。(6年)
- ・教室よりオンラインの方がいいという子供の言葉が気にかかる。(6年)



ほら、書けたよ!(1年)



市役所は広いな、明るいな~(3年)



リコーダー練習ががんばるぞ(4年)



「えっと、どうするかというと...」(5年)



どの色がいいか、考え中(あおぞら)



塩田先生とじっくり勉強だ(ひまわり)

地球儀を眺めて新たな発見!(6年)



あ、見えたかも!(科学クラブ)



今回、タブレット端末の活用に関する保護者の皆さんの関心の高まりを強く感じました。励みになるご意見や参考になるご意見を多数いただきました。子供たちの順応性は高く、みるみる上手にタブレットに使い慣れています。発想の転換が必要なのは大人の方ですね…。効果的な活用についてこれからも工夫していきます。

また今回、自主学習に関するご意見もたくさんいただきました。分かる授業、今夢中になれる授業が子供の知的好奇心をくすぐり、プラスアルファの自主学習につながっていくものと思います。「自分でも、もっと学習しよう」と思えるような授業づくりを目指していきます。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。